

2020年（令和2）7月－9月の主な組合活動報告

（日本パウダーコーティング協同組合活動報告）

- (1) 第100回理事会（オンライン・Google Meet 使用）9月2日 13:00-14:00
参加人数：理事15名中11名、監事3名中3名 計14名
- (2) 「パウダーコーティング」誌2020夏季号発行 7月21日付
<http://www.powder-coating.or.jp/pc/> PC誌
- (3) IPCO〔国際工業塗装高度化推進会議〕関係
 - ① 理事会及び合同委員会 8月25日 オンライン（Google Meet 使用）
- (4) クオリコート委員会 9月3日（社）軽金属製品協会にて
- (5) 支部関係
（東京）8月19日 支部幹事会 （名古屋）9月16日 支部交流会

（今後の2020年度組合活動予定）

- ① 第101回理事会（東京）1月20日（水）メルパルク東京
コロナ禍の状況によってはオンライン会議にて実施。
- ② 2021（令和3）年賀詞交歓会 1月20日（水）メルパルク東京
コロナ禍の状況によって各支部毎に実施。（オンラインで結ぶ事も考慮に）
- ③ 日本パウダーコーティング誌発行 10月20日、1月20日予定
- ④ 粉体塗装研究会セミナー 11月10日（火）、2021年2月
- ⑤ その他
 - ・ JAPCA Rookies については別途設定予定。（名古屋開催を予定）
 - ・ コロナの影響も有り、催しについては各支部にて実施。

【第100回理事会議事録】

開催日：2020年（令和2年）9月2日

- (1) 召集年月日：2020年（令和2年）8月6日
- (2) 開催日時及び場所：2020年（令和2年）9月2日（金）午後1時—午後2時15分
「オンライン会議にて実施・グーグルミート使用」
- (3) 理事・監事の数及び出席理事・監事の数並びにその出席方法：
理事の数15名 監事の数3名
出席理事の数 15名の内 11名本人出席（オンラインにて）、
出席監事の数 3名の内 3名本人出席（オンラインにて）
- (4) 議長の氏名：渡邊 忠彦
- (5) 議事録の作成に係る職務を行った理事の氏名：福田良介
- (6) 議事経過の要領及びその結果：

第100回理事会は、第99回理事会に引き続き新型コロナウイルス感染症によりオンライン会議システムにより理事会を実施。今回は節目の100回記念として大阪にて種々の準備を行っていただきましたが、次回以降に延期と致しました。尚、組合員・賛助会員の入退会についての承認事項は都合により次回理事会にてまとめて行うことに致しました。この為、第25期4月～8月の組合活動の報告を中心としたものになっています。報告事項に関しては特に異議はございませんでした。

（議事内容）

- (1) 承認事項

1) 組合員、賛助会員入退会について
(脱退)

組合員：(株)沖山製作所 退会届は2020. 5. 7届く、正式退会は2021. 3. 31付となる。
コロナ禍で電話でのお話しか聞けてないことから、実際に訪問してお話を伺
いますので次回理事会での承認事項とさせていただくことを報告。

☆ 2020年8月25日現在会員数

組合員 50社 賛助会員 24社

⇒ 特に意義無く、次回理事会にての承認事項とする。

(2) 報告事項

1) 第25期4月－8月活動報告

- ・ 第99回決算理事会(4月24日 オンライン会議システムにて実施)
- ・ 第24回通常総会(5月20日 オンライン会議システム及び意思決定通知書、委
任状により実施)
- ・ パウダー誌発行(WEB版)(4月24日、7月21日)
中々会員の皆様へのサービスがコロナによりできてないので、通常はホームページ上
へのアップだけの対応を基本としているが、サービスの一貫として会員全員に印刷し
て配布した。
- ・ パウダー誌編集委員会(7月実施予定を中止とし、メール対応にて実施)
河合先生と調整して11月16日に「きゅりあん」にて実施予定
*「きゅりあん」はセミナーの為に準備したものを。
- ・ 粉体塗装研究会セミナー(4月、6月は中止。4月分の延期として9月に設定も中
止)
* With CORONA を考慮して、11月10日に東京塗料会館会議室(150名入るとこ
ろで40名程度をMax. に)にてコロナ対策を十分に行うことで実施を進める。

2) 対外活動

- ・ IPCO(国際工業塗装高度化推進会議)理事会(4月23日、6月2日、8月25日
オンライン会議システムにて実施され参加) 高橋理事、福田
- ・ IPCO総会(6月18日 オンライン会議システムにて実施され参加)
- * 東京工業塗装協同組合総会、(社)軽金属製品協会総会、CEMA(日本塗装機械工業
会)総会、全国中小企業団体中央会総会、日本エルピーガス審査登録運営委員会、クオ
リコート委員会は新型コロナウイルス感染症により出席しての参加は中止に。
⇒ 近藤監事：ABAも3月の総会は中止。春～夏予定の工場見学会は中止。来年は
WEB会議も含め総会は実施予定。イベントで建築仕上学会の大会・学術講演会は年
内中止。
⇒ 高橋監事(工塗連会長)：工塗連は9月の総会は理事会メンバーを中心として少
人数で実施。(宮原氏に確認20人程度と伺いました)

(3) 第24期予算と8月25日現在の実績(資料1)

研究会委託費減、賦課金・賛助会員費も少し減、パウダー誌広告費も少し減と財政的に厳
しい面が多々あるので節約に取り組んでいます。支部活動、委員会活動に必要なものは会
員サービスの一貫として必要ですので進めて行っていただきたいが財政的には少しでも
節約をお願いします。

(4) その他

- 1) 粉体塗装研究会のセミナーも4月以降中止。11月に向けて再開すべく動きます。
⇒ コロナ安全対策を行った上で、ビデオ撮影等考慮して11月10日に実施すべく対
応を行っていく。
- 2) 1月の賀詞交歓会について

現状では開催は難しいと考えられる。12月初-中旬に判断を行う。理事会は東京で集まることができる方とオンライン会議システムを使用して実施する。

今年度は支部単位での集まりで行っていただくことになるかと事務局としては考えています。東京支部を中心に1月20日にメルパルク東京「百合の間」にて実施予定。

他支部は支部ごとに開催いただくことで進める。(オンライン会議システム使用の検討)

保管 : チャット内容、理事会録音

配布資料 : 資料 1 : 第25期予算と8月25日現在実績 (ここには不掲載)

パウダー協事務局でのWEB会議・テレビ会議システム活用奮闘記（1回目）

日本パウダーコーティング協同組合としても年初よりのコロナ禍により、この様なシステム関係を初心者事務局と言えども理事会やその他の会議等でWEB会議・テレビ会議システムを使用して会議等せざるをえない状況となりました。

調べてみると、無料ではZoom、Google Meet、Microsoft Teams、Skype(固定電話への通話料は別途通信料がかかる)、LINE ミーティングなんかを耳にしましたし、実際にホストではありませんでしたけれども使用も致しました。

1回目として、耳学問や実際に経験したものについて初心者なりにまとめてみました。今後はホストとしてどれかのシステムを使用して理事会や各種会議を行えるようにと考えています。

その折には第2回目を掲載させていただきます。

1. Google Meet

2020年4月にGoogle Meet(旧 Hangouts Meet)の機能が刷新され、G Suite ユーザーしか会議を主催できませんでしたが、Google アカウントを有していれば誰でも無料で会議開催できるようになりました。(100名、最長60分) 実際にパウダー協も3度総会や理事会にて使用致しました。

また、(一社)国際工業塗装高度化推進会議(IPCO)でも高橋理事(IPCOでは副理事長)をホストにこれも予行演習を含め3回開催され参加致しました。ゲストとして参加するのは楽で、ホストから送付されたURL(Gメールと共にGoogleカレンダーにアップされます)をクリックして、画面に沿って指定されたものを2-3回クリックして行けば会議画面に到達致します。画面は全画面表示、種々の分割画面表示等できますし、5-6名であればミュート(しゃべりたい時にミュートを解除)にしなくても会議はスムーズに進みます。しかし、10名超えると議長(主催)の設定、ミュート機能(話をする人以外はミュートに)やチャット機能を使用すると良いことがわかってきました。次には他の色々な機能をマスターして行きたいと考えていますし、ホストでの会議開催をして行く予定です。

無料の会議システムとしては、Google アカウントを取得していただく必要はあるが、全体に使用はしやすい感が有ります。通話時間無制限は9月30日までなので、無制限にしたい場合はG

Suite Essentials(1ユーザー 10ドル)にする必要がある様です。(有料の場合は他にビデオ録画等も可能) また、グーグルクロームやスマホのGmailのビデオ会議で新しい会議を作成することができる様なので今後検討して参ります。



チャットを使用してみました。

細かく分割は可能

第100回理事会風景

2. Zoom

無料会議システムとして一般的に良く聞くシステムです。ただ、セキュリティの面から企業等では敬遠される向きがあると伺っています。ホストで始める場合は、Zoom アプリを入れる必要がある様です。

ゲストで始める場合は、Google Meet と同じようにホストからURLが届くのでこれをクリックして画面指定の通りに進めると会議画面となります。(パスコードを入れるように指定がある場合はホストから届いたコードを入れる)

画面内容的には Google Meet とほぼ似通っています。事務局の小生としては自分のPCにて3度同窓会に参加致しました。(ホストは別にいます)

但し、無料の場合は30分×2回で合計1時間、30分で一度休憩が入ります。有料の場合はプロで14,999ドル/ホスト/月が必要な様です。

セキュリティのことが気にかかりますので、PD協としては使用しない予定です。

(ゲスト参加の場合)

1. 送付されたメールにてURLをクリック。
2. ○○ ○○の Zoom ミーティングの画面になります。Zoom ミーティングに参加するの
下にURLがありますのでこれをクリック。
3. ○○さんがあなたを予約された Zoom ミーティングに招待しています。画面になります。
Zoom ミーティングに参加する。 https//のURLをクリック。
パスコードを要求の場合は届いたパスコードを入れる。
注意：ホストは会議参加者にURLを送付した後、何かしら「いじってしまう」とパスコードが替わることがあります。実際に9/26の同窓会では最初このことが起こりスタートが30分程度遅れてしまいました。
4. 自分のPCの画面が出ると、ビデオ付きで参加をクリック。
5. その後の画面でホストの許可を得ると、会議画面となります。

3. Skype

WEB を通じて電話やチャットが無料でできるサービスで、対応している国や地域が大変多いために世界中に利用者がいる様です。ネットを通じてできる無料の電話の先駆けた存在で、今も結構多く使用されてるようです。但し、固定電話への通話料は別途通信料がかかるので注意が必要とあります。

事務局としては、2018年海外視察研修にてフランスのキャタピラー社を訪問した時に、先方が日本のキャタピラー社の日本人の方と Skype を使用して対応された時が初めての経験です。小生としては今一つ理解不足である。

4. Microsoft Teams

Zoom や Google Meet と同様の無料のシステムで、(株)板通様他数か所でご使用と伺っています。今後事務局としても興味は有しています。

無料・有料会議システムは検索しても多数出て参ります。パウダー協で使用するものとしては当面 Google Meet あたりで行うことを考えています。引き続き、ホスト対応と他のシステムの検討を進めて参ります。次は、(株)三王様にて行われた Webinar(ウェビナー)についてです。

* Webinar： ウェブ (Web) とセミナー (Seminar) を合わせた言葉

5. Webinar

ウェビナーとは「ウェブ」と「セミナー」を合わせた造語で、開催者はウェブ会議ツール（Zoom, Google Meet, Cocripro …）を使用してセミナーの様子をライブ配信したり、参加者はネットを通じてそれに参加します。

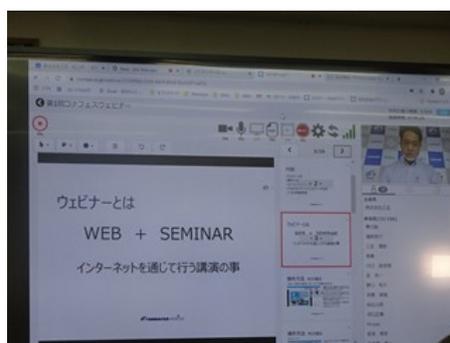
9月2日に(株)三王様で実施された第1回コナフェスウェビナーに参加してきました。

使用ツールとしては「Cocripro」を使用されていました。

開催方法には、リアルタイムでのライブ配信する方法と、録画しておいた動画を配信する方法があり、コロナ禍での研究会セミナーやPD協賛詞交歓会等の催しで使用できないか検討を今後進めて行きたいと考えています。



第1回コナフェス webinar 風景



ウェビナーの説明（配信者+出席者）



無線対応プレゼンテーション用機器 Clickshare の使用

6. (株)ASTO System 「edic(エディック)」

(株)ヒバラコーポレーションの小田倉社長様のご紹介によるもので同社はこのシステムを導入されています。

「低コスト・即実装可能な顧客コミュニケーションプラットフォームとして、見込み客の集客・マーケティング、会員へのコンテンツ配信、サポートを一つのプラットフォームで実現」とあります。

⇒ 事務局として毎月のニュースの配信、パウダー誌の配信、研究会での活用等考えられますが、コロナ禍でもあり、財政的に無理が有るために協会への導入は難しいと判断しています。

今後も検討は進めて参りますが、今後このようなシステムを導入予定の企業向けには一つの面白いツールと考えます。 <http://www.asto-system.co.jp/>

事務局より追記 : 70になっての新しい手習い慣れないので大変です。(笑)

腰への負担でお悩みなら



マッスルスーツ エブリイ



働く現場での腰への負荷軽減から、日常のちょっとした力仕事のサポートまで。マッスルスーツエブリイは、すべての人の健やかなライフスタイルを実現するために生まれたアシストスーツです。

電気不使用でリーズナブル

防水防塵だから幅広く利用可

装着はカンタン10秒

パワフルなアシスト力25.5kgf

メーカー希望小売価格：149,600円（税込）

塗料・塗装の現場でも 多数の実績あり！

倉庫業 A社

ピッキングでのソーシャルディスタンス確保に

2人で行っていた重量物の取り扱いを、ソーシャルディスタンス確保のため1人で行うことに。でもそれを補うため導入したマッスルスーツエブリイは、負担軽減にしっかり一役買ってくれています。

屋外塗装 B社

屋外作業における業務の省人化

塗装業務における複数人での作業。省人化による現場負担を減らすために、マッスルスーツEveryを導入しています。防水防塵だから屋外の作業でも安心ですね。

工業 C社

職場環境改善による長期的な雇用確保

一斗缶のパレット積み下ろしなどで使用。負担軽減で職場環境を改善し、離職率低下を目指しています。塗料を扱うため、電気使用による発火の危険性がないマッスルスーツエブリイを選びました。



長時間の中腰作業に



重量物の積み下ろしに

コロナ対策補助金を活用してご導入いただけるケースもございます。詳しくは当社特設ページをご覧ください。

CHECK!



【お問い合わせ先】

株式会社イノフィス カスタマーサポート



0120-046-505

10:00 ~ 18:00（土日祝日除く）

新製品紹介2

サメス・クレムリンの最新粉体塗装ガン「イノガン」のご紹介

パウダーコーティングの世界でプレミアムな機器をお届けしているサメス・クレムリン（本社：フランス）が粉体塗装機器レンジを久々に一新することとなりました。弊社は世界で初めて粉体塗装機器を手掛けてから、長きに渡って多くの実績と液体も含めた静電塗装技術の蓄積とノウハウがあります。業界唯一の粉体塗装ベル「イノベル」は既に多くの実績があり、他社には真似のできない大吐出、大パターン幅からくる高いつきまわり性により多くのお客様から支持を得ております。今回は新発売のハンドガンユニット「イノカート」を中心にご紹介させて頂ければと思います。

サメス・クレムリンの粉体塗装



サメス・クレムリンの革新技術『イノベーション』

- 1962年 パウダーコーティングが発明
- 1970年 世界で初めて粉体塗装ガンを発表



- 1993年 世界で初めて粉体塗装ベルを発表（SRV 037）



Apply your skills

サメス・クレムリンの粉体塗装



サメス・クレムリンは世界で唯一の粉体ベルメーカー

イノベル（27年の実績）

- 大吐出、大パターンサイズ
- 高塗着効率
- 高い回り込み性
- 高い膜厚均一性

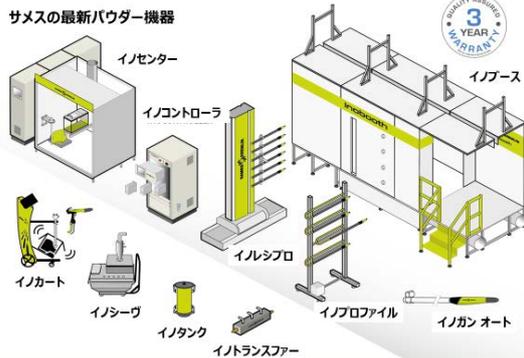


Apply your skills

サメス・クレムリンの粉体塗装



サメスの最新パウダー機器



Apply your skills

最新粉体ハンドガンセット『イノカート』



主な特徴…

100 kV
110 μA



- 数ある粉体塗装の中で**最高塗着効率**を実現
- 業界初！長期**3年保証付**※
- IoT対応CANフィールドBAS**が標準
- ハンドリング重視のコンパクト・**軽量**設計
- 簡単操作の**カラー液晶パネル・コントローラ**



Apply your skills

サメス・クレムリンの粉体塗装



各名称は『イノベーション』の意



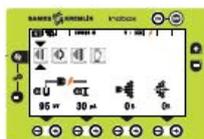
Apply your skills

「イノガン」のコンセプトは塗着効率の大幅改善と業界ナンバーワンとしての静電塗装機メーカー、サメス・クレムリンとしてのスケールメリットを活かしたお求めやすい価格設定、そして他社にはない高い経験値とノウハウを活かした堅牢性から生まれた業界初の長期 3 年保証です。また更に工業界の IoT 化に呼応した CAN フィールド BAS が標準装備となり、今話題の 5G インフラを見越した次世代モデルとなっています。

最新粉体ハンドガンセット

「イノカート」新登場！

鋭い入り込み性！



デモ・トライアル受付中

- ▶ 数ある粉体塗装の中で **最高塗着効率** を実現
- ▶ 業界初！長期 **3 年保証付** ※
- ▶ **IoT 対応 CAN フィールド BAS** が標準
- ▶ ハンドリング重視の **コンパクト・軽量** 設計
- ▶ 簡単操作の **カラー液晶パネル・コントローラ**



サメス・クレムリン株式会社
 神奈川県横浜市西区北幸2-10-39日総第5ビル9F
 電話：045-412-5800 ファックス：045-41 2-5801

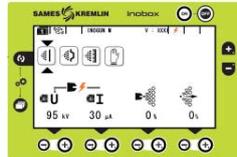
お問い合わせは弊社スタッフまで

「イノガン」のコントローラ「イノコントローラ」はシンプルで直感的に誰でも簡単に直ぐに使いこなせるように設計されております。言語表示は一切なく外国人オペレータにも説明なしで使いこなせてもらえます。特にトップ画面からワン画面で各推奨モード選択、高電圧、電流、エアの調整ができ便利です。お客様のカスタマイズされた設定は 99 プリセット設定することができます。更に塗装者へのアシスト機能として消耗品の累積使用時間の管理として、予め各パーツの累積時間をセットしアラームで交換時期を知らせてくれます。

新世代の粉体塗装ガン『イノガン』 SAMES KREMLIN

イノカート : ハンドガンパッケージ

イノコントローラ



- ワン画面ですべての設定（主設定：吐出量と高電圧）が制御が可能
- サクサクとしたボタン反応（14個のボタン）
- 全てシンボル表示で判りやすく、外国人でもそのまま操作可能
- 欧州防爆基準ATEX II 3D認定

Apply your skills

最新パウダーコーティング用コントローラ SAMES KREMLIN

イノボックス：マニュアルコントロールモジュール

補助プロセス機能ページ

- 1 ホッパー バイアレーション・タンクの流動化設定
- 2 電極のクリーニングエア
- 3 洗浄モード



補助プロセスボタン

Apply your skills

最新パウダーコーティング用コントローラ SAMES KREMLIN

イノボックス：マニュアルコントロールモジュール

見やすく、サクサク動くカラー液晶画面

ひとつの画面上のすべての主な設定が可能（塗料の吐出量と高電圧）

- 1 平面におけるパラメータ設定（電圧および電流は弊社の推奨設定が固定）
- 2 複雑な形状や部品におけるパラメータ設定（電圧および電流は弊社の推奨設定が固定）
- 3 リコートにおけるパラメータ設定（電圧および電流は弊社の推奨設定が固定）
- 4 カスタマイズされた設定用の99セットのパラメータ設定：高電圧、電流、吐出量、ディレクション・エア量



Apply your skills

最新パウダーコーティング用コントローラ SAMES KREMLIN

イノボックス：マニュアルコントロールモジュール

便利なメンテナンス機能:

- 1 インジェクタの稼働時間（累積稼働時間およびアラームの設定値）
- 2 エジェクタの作動時間（累積稼働時間およびアラームの設定値）
- 3 ノズルと電極の稼働時間（累積稼働時間およびアラームの設定値）
- 4 ディフレクタの稼働時間（累積稼働時間およびアラームの設定値）



部品の累積稼働時間がアラーム設定値に達すると、アラームにて警告します。



Apply your skills

それと本製品の目玉である長期 3 年保証は弊社の定評のある高い機械加工技術と豊富な実績からくるノウハウから生まれたものです。弊社の高電圧発生器カスケードの長期性能維持機能は長年使っていても高電圧のパフォーマンスが落ちません。安定した高電圧維持が高い塗着効率を維持し続け、長年弊社製品がお客様に好んで使われてきた所以でもあります。

3年長期保証 SAMES KREMLIN 3年長期保証 SAMES KREMLIN

❖ 業界初！：3年保証 2600時間耐久テストクリア！



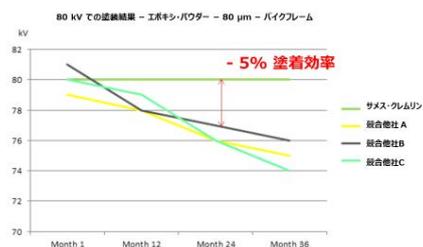
新世代のカスケード:

- ・ 新開発の制御技術、ルーアルゴリズム
- ・ すぐれ回り込み性能を発揮
- ・ 高い入り込み性をもたらす
- ・ 信頼性とMTBF、パフォーマンス、アップタイムの向上

LONG LIFE DESIGN

長期にわたって一定の高電圧性能 → 長期性能持続維持

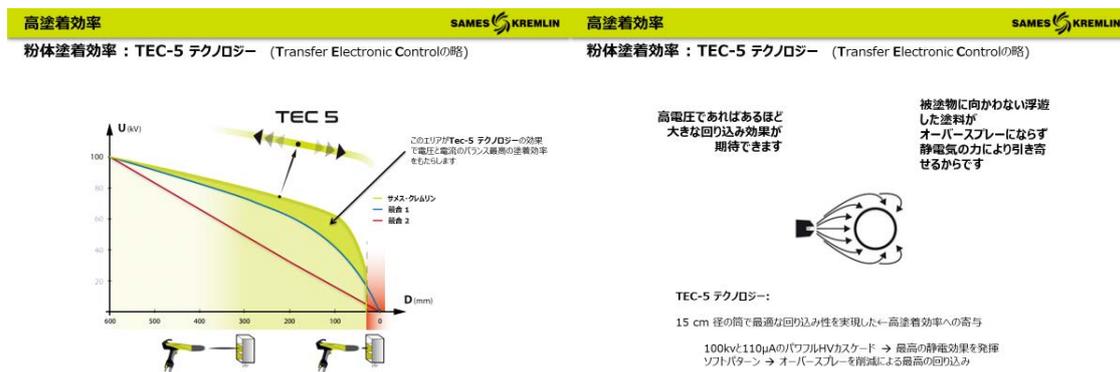
❖ ロングライフカスケードは長期使用に渡りパフォーマンスが落ちません → 新品同様に長期に渡り高い塗膜品質を維持します。



Apply your skills

Apply your skills

イノガンが高塗着効率なのは高電圧を維持し続けることにあります。他社だとガン距離を近づけると距離に比例してリニアに高電圧を下げるどころ、弊社のコントローラはスパークする寸前まで高電圧を安全を担保しながら維持し保ち続けることにあります。その後、限界を超える手前で一気に高電圧を下げ安全を保ち続けます。この高電圧の上下運動のスピード応答性が、弊社の静電塗装製品を好んで使って頂く所以となっております。また、今回採用された TEC5 テクノロジーから 15 度の鋭角の入り込み性を重視した設計となり、入り込み性を高めることに成功しました。従来の応答性能技術を活かして、15 度の鋭角の被塗物には高電圧を下げ、入り込ませるという技術です。これらの新スマート高電圧ループ・アルゴリズム制御がイノコントローラには組み込まれており、お客様に更なる高塗着効率をもたらすことに寄与しています。



「イノカート」は洗浄性も考慮した設計となっており、弊社グループ会社の工業用ホースメーカーのトリコフレックスによる軽量で洗浄性を高めたオリジナルホースを採用。ガンの内部の材料が接する部分も、色残りの無いように滑りやすい処理を施し、単一パーツで径もストレートで全て同径を維持し、洗浄性を高めています。従来品のイージェット2から引継ぎサクシオンからガン先までのクイック洗浄機能も標準装備されておりお客様に好評です。非常にシンプルな造りの「イノガン」は部品点数も抑えられ、メンテ性を考慮したつくりと

なっています。

新世代の粉体塗装ガン『イノガン』 SAMES KREMLIN

❖ 色替えと洗浄を簡単かつ完全にクリーンにするように設計

- ・ クリアなパウダー通路
- ・ 1部品のみのパウダーチューブ
- ・ 滑りやすい滑らか表面と一定の直径
- ・ 2つの接続のみ：ノズルとパウダーホース
- ・ ノズルとパウダーチューブ間のスムーズな接続



標準装備
サクションからガンまでの
クリーニング機能

Apply your Skills

最後にイノカート・レンジは4つの構成となっております。VTのバイブレーションテーブル、Hのホッパータンクタイプ、HFの大吐出加圧タンクモデル、それと高精度吐出コントロールモデルのNDTとなります。

新世代の粉体塗装ガン『イノカート』4つのラインナップ SAMES KREMLIN

<p>イノカート VT</p>  <p>20 kg の粉体塗料ボックス用 多色使用向け ファスト・カラーチェンジ 標準吐出量 50 ~ 450 g/min</p>	<p>イノカート NDT</p>  <p>15 kg 圧力タンク 非破壊検査の浸透材塗布向け 高精度・低吐出コントロール 3 ~ 200 g/min</p>
<p>イノカート H</p>  <p>70 kg 流動化ホッパー 単色使用向け 高生産性モデル 研磨剤入り塗料向け ジラクリッチ メタルク/マイカ その他粘着性材料 標準吐出量 50 ~ 450 g/min</p>	<p>イノカート HF</p>  <p>30 kg 圧力タンク 研磨剤入り塗料向け ジラクリッチ メタルク/マイカ その他粘着性材料 高精度・大吐出コントロール 200 ~ 1200 g/min</p>

Apply your Skills 24

そして最後にイノガン VT (バイブレーションテーブル) のスペックは以下の通りです。

 **テクニカル・データ**

仕様	値	単位
最大エア	7	bar
エア消費量	2 - 10	m ³ /h
最大電圧	100	kV
重量	42	kg
コロナ・カスケード	<0	
電流	110	μA
最大吐出量	450 (15.8)	g/min
エア供給圧	6	bar
衝撃操作湿度	80	%
高さ	1330	mm
幅	490	mm
ガンの高さ	340	mm
長さ	630	mm

以上の様にイノガンには様々な新しい技術が組み込まれており、一步先を行った新世代の塗装機です。新しい粉体塗装機を検討の際は是非とも弊社のイノガンをご検討頂けると幸いです。

サメス・クレムリン株式会社

NEW 新商品

粉から未来を変えよう。

 **REVOX**TM
POWDER COATINGS

セミカスタム粉体塗料

レヴォックスTM

エポキシ・ポリエステル樹脂系
(ハイブリッドタイプ) // **Type H**

ポリエステル樹脂系
(ブロックイソシアネート硬化) // **Type P**

“納期が早い” “塗りやすい” “リーズナブル”

「粉体塗料で社会課題解決に貢献したい」
その思いから生まれたレヴォックスです。
環境・コスト・労働人口減少への解決策である粉体塗料を
よりお求めやすくするために
オーダー後に調色・製造のみを行うことを可能とする
セミカスタム粉体塗料を開発しました。
かゆいところに手が届く、バランスの良さが特長です。



 **日本ペイント・インダストリアルコーティングス株式会社**
Basic & New

本社 / 〒140-8675 東京都品川区南品川4-1-15 TEL. 03-3740-1547

粉体塗料情報を更新しました: <https://nipponpaint-industrial.com/products/powder>

NPIU 

ISO認証取得の、
最短コース。



モットーは公平・公正・迅速・丁寧・親切。
LIAは企業規模や体質を尊重し、
リーズナブルな価格で審査登録を行っています。



一般財団法人 日本エルピーガス機器検査協会

ISO審査センター (LIA-AC)



〒105-0004 東京都港区新橋1-18-6 共栄火災ビル7F TEL03(3580)3421(直通) / 03(5512)7921(代表) FAX03(5512)7923

表紙解説

表紙絵画：小島輝夫

表紙写真

「錦秋のガイスラー山群」

テレビの「イタリアの小さな村の物語」にありそうな村「サン・マッダレーナ村」は紅葉がピークを迎えていた。ヨーロッパの中でもこのサン・マッダレーナ村の紅葉は赤や黄色がバランスよく染まるのが特徴のようだ。

午後3時を過ぎると眼前のガイスラー山群は夕陽に照らされて赤黄色く染まった。紅葉も夕陽を受け、より鮮やかに浮き上がり圧巻の絶景だった。

パウダーコーティング

ISSN 1346-6739

2020年10月20日 Vol.20 No.4

発行所：日本パウダーコーティング協同組合(JAPCA)

東京都港区芝5-31-16 YCCビル9F

TEL: 03-3451-8555 FAX: 03-3451-9155

URL: <http://www.powder-coating.or.jp>

制作：パウダーコーティング誌 制作部

©2020 日本パウダーコーティング協同組合

本誌に記載されたすべての記事内容について、日本パウダーコーティング協同組合の許可なく転載・複写することを禁じる。

パウダーコーティング
二〇二〇年十月二〇日
定価 二〇〇〇円

ISSN 1346-6739
Vol.20 No.4

発行：日本パウダーコーティング協同組合 (JAPCA)
東京都港区芝五丁目一六 YCCビル
制作：パウダーコーティング誌制作部